

スーパーペーパークラフト

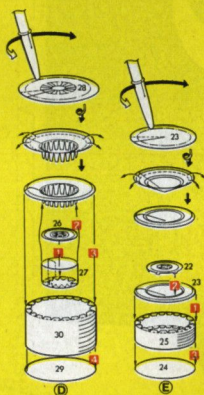
Vol.3 1/24 1987 TOKORO'S GMC SIERRA CLASSICS

modeling & illustration/K.SHINOZAKI 篠崎均

前回の1962 TOKORO'S CORVETTEはいかがでした？作った人はその精度の高さに驚き、完成後は大満足だったことでしょう。プラモでは見ることのできない所さんのベツトを十分観賞することができたはず。さあ、今月は所さんのクルマ第2弾、GM C PICK UPの登場です。

基本的な作り方

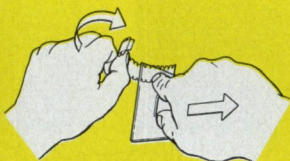
- 1 次のページのパーツを厚い紙（ケント紙くらいの厚みがベスト）にカラーコピーする。もしくは厚紙にペーパーボンドで貼る。
 - 2 パーツを切り取り線に沿ってカットする。
 - 3 完成写真をもとにパーツにアールをつける。
 - 4 山折り、谷折りに沿って折り目をつける。山折りの場合はウラ、谷折りの場合はオモテにあらかじめカッターなどで軽くキズをつけておく。ここがポイントだよ。
 - 5 ボンドとテープを使って①の番号順に貼り合わせていく。基本的に左右対象のパーツは中心から接着していく。
- 以上の作業のくり返して完成します。
用意するもの／ハサミ、カッター、クリップ、合成ゴム系接着剤、黒マジック、デイトナ5号、13号の所さんのGMCの資料など。



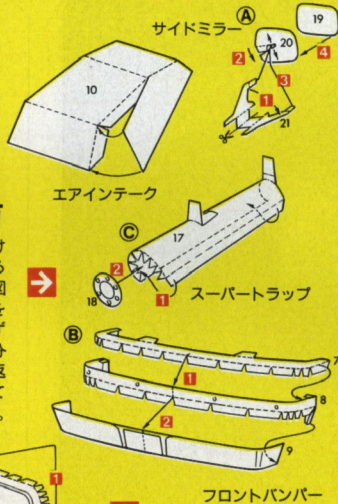
①基本となるアールのつけ方

②タイヤの作り方

完成写真をよく見てタイヤサイドに膨らみをつける。23、28のタイヤサイド部分にアールをつけるために、裏側から先の丸いペンキャップなどで図のように強くこすって膨らみをつけるキッカケを作っておく。キッカケになる線を入れたら、まずスリ鉢状に接着してクリップなどではさんで10分ほど圧着。完全に乾いたらその線に沿って折り返し、指でいいいに膨らみを付けながら形を整えていく。ホイールはノリシロが出ないように丁寧に。



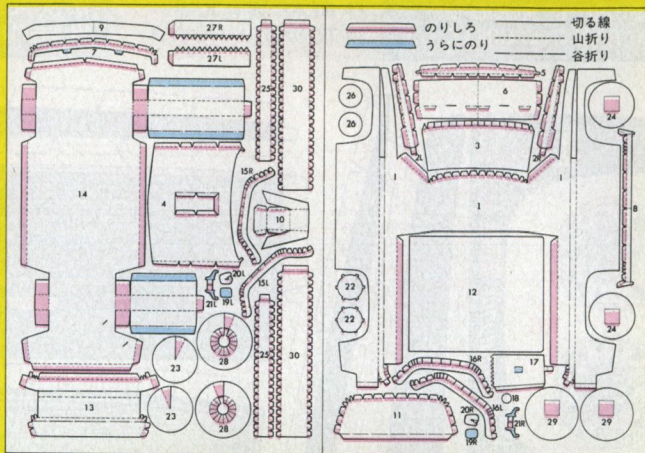
③単体パーツの作り方



④リアセクションの作り方

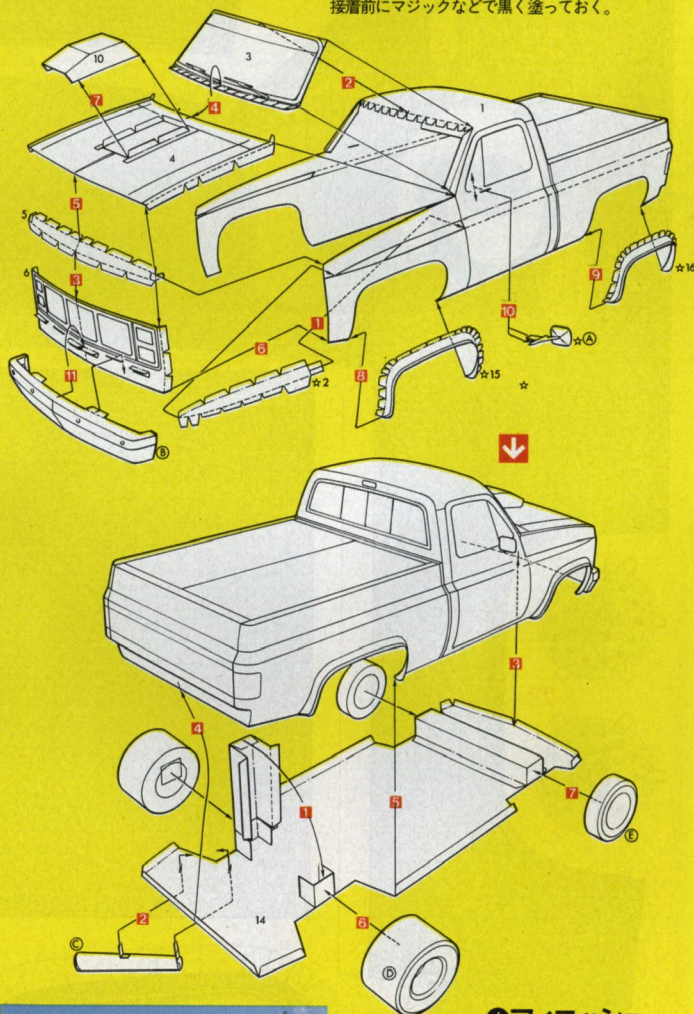
メインボディは完成写真をよく見て、アールをつける。これが命だ！ボディサイドの張り出し部分がポイント。

このキットは紙でできる最高のレベルで設計されています。完成写真や実車の写真をよく見て、微妙なアールを目で盗みディテールまで表現してください。正確に組み立てるには各部の細かい作り方のイラストをよく見て、この説明書に書いてある注意事項(特に折り目の部分)は確実に守ってください。焦らず1日くらいかけるつもりで、じっくり作るのがポイントです。



⑤フロントセクションの組立

☆は左右ともに順番通りに接着する。15、16のフェンダーリップと10エアインテークの裏側は、接着前にマジックなどで黒く塗っておく。



⑥フィニッシュ

シャーシ裏が白くみえないように、マジックなどで黒く塗りつぶす。このクルマは車高の低さが命なので、Fタイヤの接着場所決めは慎重に行なうこと。



お疲れさまでした、所さんのGMCができたでしょ！

1978 TOKORO'S GMC SIERRA CLASSICS

1 MAIN BODY PANEL
2 FRONT FENDER R/L
3 FRONT WINDOW
4 FRONT HOOD
5 FRONT HOOD LIP
6 RADIATOR GRILLE

7 BAMPER A
8 BAMPER B
9 BAMPER C
10 AIR INTAKE
11 REAR WINDOW
12 TONNEAU COVER

13 TAIL PANEL
14 CHASSIS BOTTOM
15 FRONT FENDER LIP R/L
16 REAR FENDER LIP R/L
17 SUPERTRAPP
18 DIFFUSER

19 DOOR MIRROR R/L
20 DOOR MIRROR CASE R/L
21 DOOR MIRROR HOLDER R/L
22 FRONT WHEEL
23 FRONT TIRE SIDE
24 FRONT TIRE INSIDE

25 FRONT TIRE TREAD
26 REAR WHEEL
27 REAR WHEEL RIM
28 REAR TIRE SIDE
29 REAR TIRE INSIDE
30 REAR TIRE TREAD

